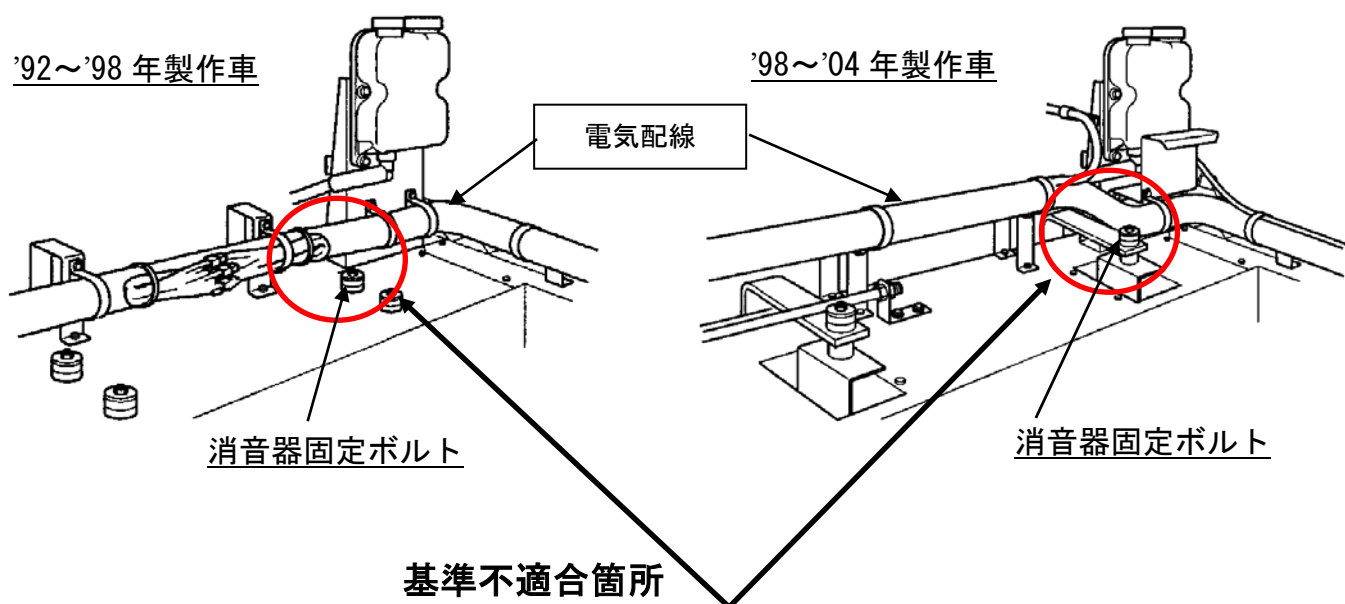


改善箇所説明図



中型バスのエンジンルーム内電気配線の取り廻しが不適切なため、当該配線が消音器を固定するボルトに干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中の車体の振動により、当該配線の被覆が損傷、短絡し、最悪の場合、後面灯火器類が不灯となる、又は、始動不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該配線に取付金具を追加し、配線の取り廻しを変更する。また当該配線を点検し、損傷のある場合は、配線を補修する。

: 補修部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「MB-06」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。